

京都の地域コミュニティ

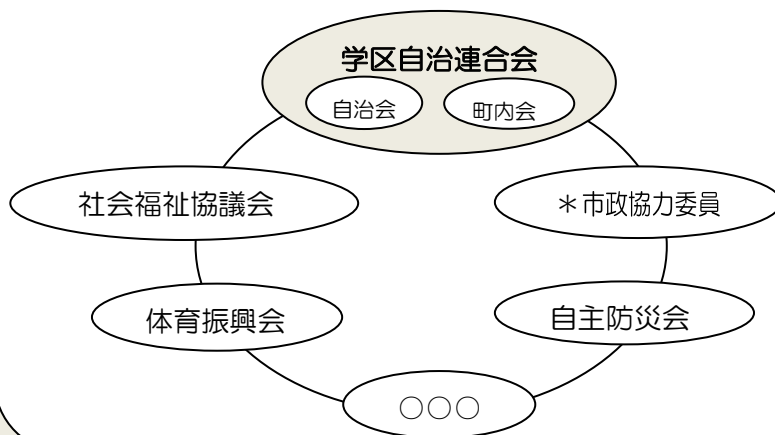
京都市内には「学区（元学区）」と呼ばれる地域活動単位があります。室町時代の自治組織「町組」や明治時代の小学校「番組小学校」の歴史を受け継いでおり、現在では小学校の統廃合により通学区域とは必ずしも一致しませんが、様々な団体による多くの地域活動が、今もこの「学区（元学区）」を中心に行われています。

地域コミュニティ

地域で活動する住民の組織（概ね学区単位）

自分たちの地域は自分たちの手で。
自治会・町内会や、さまざまなボランティア団体、事業者などが協力し合い、防災・防犯の取組をはじめ、清掃活動や学区の運動会など、それぞれの地域で多彩な催しが行われています。

【ある地域の例】



事業者

NPO法人などの
市民活動団体

大学

寺社

その他

* 市政協力委員制度について

自治会・町内会とは別に、京都市には「市政協力委員」制度があります。市民の皆様と市政をつなぐ制度として、昭和28年に発足し、現在、8,200名を超える委員の皆様、市民しんぶんをはじめとする広報物の配布やポスターの掲示、更には市民の皆様のご要望をお聞きし、区役所などにお取次ぎいただくなど、市政の推進に欠かすことのできない広報・広聴の基盤を担っていただいています。市政協力委員は市長から委嘱され、任期は4月から翌年3月までの1年間で、非常勤特別職の公務員です。